

評価表（評価項目一覧表）

評価項目	評価基準（視点）	配点	技術提案書作成にあたっての留意事項
1. 社としての経験・能力等		20	業務を受注した際に適切かつ円滑な業務が実施できることを証明するために参考となる、応募者の社としての類似業務の経験、所有している資格等について、記載願います。
(1) 類似業務の経験	<ul style="list-style-type: none"> ・類似業務については実施件数のみならず、業務の分野（内容）と形態、発注業務との関連性に鑑み総合的に評価する。特に評価する類似案件としては、自動車運行管理に関する業務とする。 ・過去3年までの類似案件を対象とし、より最近のものに対し高い評価を与える。 	5	当該業務に最も類似すると思われる実績（5件以内）を選び、その業務内容（事業内容、サービスの種類、業務規模等）や類似点を記載ください。特に、何が当該業務の実施に有用なのか簡潔に記述してください。
(2) 資格・認証等①	<p>【以下の資格・認証を有している場合評価する。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マネジメントに関する資格（ISO9001等） ・情報セキュリティに関する資格・認証（ISO27001/ISMS、プライバシーマーク等） ・その他、本業務に関すると思われる資格・認証 	4	資格・認証を有する場合はその証明書の写しを提出願います。 「※行動計画策定・周知」 ・従業員が101人以上の企業には、行動計画の策定・届出、公表・周知が義務付けられている一方で、従業員が100人以下の企業には努力義務とされています。 ・行動計画策定後は、都道府県労働局に届け出る必要があります。 ・行動計画策定企業については、行動計画を公表および従業員へ周知した日付をもって行動計画の策定とみなすため、以下に類する書類をご提出ください。（計画期間が満了していない行動計画を策定している場合のみに限ります。） －厚生労働省のウェブサイトや自社ホームページで公表した日付が分かる画面を印刷した書類 －社内イントラネット等で従業員へ周知した日付が分かる画面を印刷した書類
(2) 資格・認証等②	<p>【以下の認証を有している、もしくは行動計画の条件を1つでも満たしている場合には、技術評価点満点100点の場合、一律1点、満点200点の場合、一律2点とする。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性活躍推進法に基づく「えるぼし認定、プラチナえるぼし認定」のいずれかの認証、もしくは「※行動計画策定・周知」 ・次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定、トライくるみん、プラチナくるみん認定」のいずれかの認証、もしくは「※行動計画策定・周知」 ・若者雇用促進法に基づく「ユースエール認定」 	1	
(3) 事故発生率	<ul style="list-style-type: none"> ・保有台数に対する事故率がどの程度であるか。 （事故率（r）：$r < 1\%$ $1\% \leq r < 4\%$ $4\% \leq r < 7\%$ $7\% \leq r$） 	6	過去の実績に基づき、事故率を記述してください。事故発生率の計算式は「年間事故発生件数÷保有台数×100%」として記述してください。なお、計算式も記述してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・事故発生率に対する社としての対策 	4	事故発生率にかかる社としての対策を記述してください。
2. 業務の実施方針等		45	業務の実施方針等に関する記述は15ページ以内としてください。
(1) 業務実施の基本方針（留意点）・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の目的及び内容等に基づき業務実施のクリティカルポイントを押さえ、これに対応する業務方針が示されているか。 ・車両運行管理のあり方、基本的な姿勢・方針は、具体的かつ実施可能なものか。 ・安全管理にかかる体制、運転者の健康確認体制、車両の日常点検策等は適切か。 	20	業務仕様書案に対する、本業務実施における基本方針及び業務実施方法を記述してください。
(2) 業務実施体制（要員計画・バックアップ体制）	<ul style="list-style-type: none"> ・提示された業務の基本方針及び方法に見合った実施（管理）体制や要員計画が具体的かつ現実的に提案されているか、業務実施上重要な専門性が確保されているか。具体性のないあいまいな提案となっていないか。 ・要員計画が適切か（外部の人材に過度に依存していないか。主要な業務の外注が想定されていないか）。 	10	業務仕様書案に記載の業務全体を、どのような実施（管理）体制（直接業務に携わる業務従事者のみならず、組織として若しくは組織の外部のバックアップ体制を含む）、要員計画（業務に必要な業務従事者数、その構成、資格要件等）等で実施するか記述してください。
(3) 業務実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的かつ現実的なスケジュール案が提示されているか。 	5	業務実施にあたっての作業工程をフローチャート・作業工程計画書等で作成願います。
(4) 緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・万一、交通事故等に巻き込まれた場合の対応は適切か。 	5	緊急時の対応につき、記述してください。
(5) 社内研修制度	<ul style="list-style-type: none"> ・安全運転推進のための社内の取り組みや社内教育制度は適切か。 	5	社内研修制度につき、記述してください。
3. 常駐配置となる業務従事者の経験・能力		35	業務総括者及び評価対象となる業務従事者の経験・能力等（類似業務の経験、実務経験及び学位、資格等）について記述願います。
(1) 自動車運行管理責任者		21	
1) 管理業務の経験	自動車運行管理業務における管理業務の経験はあるか。	7	当該業務に類似すると考えられる業務経験の中から（現職含む）、自動車運行管理責任者の業務内容として最も適切と考えられるものを3件まで選択し、類似する内容が具体的に分かるよう最近のものから時系列順に記述してください。
2) 中型車・大型車の運転歴	中型車(10人乗り以上)又は大型車(30人乗り以上)の運転歴があるか。	1	
3) 都内の運転歴	都内での本業務との類似業務における運転歴が2年以上あるか。	1	
4) 健康状態	心身共に健康であり、本業務を安全に遂行することに問題がないか。	1	
5) 年齢	年齢（n）： $n < 40$ $40 \leq n < 50$ $50 \leq n < 60$ $60 \leq n$	6	項目ごとに記述をしてください。
6) 研修歴	安全運転、マナー等についての研修を受講しているか。	2	
7) 大型一種免許	大型一種免許を有しているか。	1	
8) 語学資格等	語学に関する保有資格あるいは外国人を顧客とする業務の従事歴	1	
9) その他学位、資格等	その他本業務に有用な資格を有しているか。	1	当該業務に関連する資格等を有する場合はその写しを提出してください。

評価項目	評価基準（視点）	配点	技術提案書作成にあたっての留意事項
(2) 自動車運転者 ※繁忙期に追加常駐となる運転者は対象外とする		14	
1) 中型車・大型車の運転歴	中型車(10人乗り以上)又は大型車(30人乗り以上)の運転歴があるか。	1	項目ごとに記述をしてください。
2) 都内の運転歴	都内での本業務との類似業務における運転歴が2年以上あるか。	1	
3) 健康状態	心身共に健康であり、本業務を安全に遂行することに問題がないか。	1	
4) 年齢	年齢(n) : $n < 40$ $40 \leq n < 50$ $50 \leq n < 60$ $60 \leq n$	6	
5) 研修歴	安全運転、マナー等についての研修を受講しているか。	2	
6) 大型一種免許	大型一種免許を有しているか。	1	
7) 語学資格等	語学に関する保有資格あるいは外国人を顧客とする業務の従事歴	1	
8) その他学位、資格等	その他本業務に有用な資格を有しているか。	1	

合計 100